

週刊パーゴルフダブルス 2016
supported by ジャガー・ランドローバー・ジャパン

Cブロック予選

開催日程：9月16日（金）

開催会場：嵐山カントリークラブ

競技の条件

1. ゴルフ規則

日本ゴルフ協会ゴルフ規則とこの競技のローカルルールを適用する。

2. 使用球の規格

『公認球リストの条件・付属規則 I(B) 1b』を適用する。

但し、本競技ではワンボール条件は適用しない。

3. ホールとホールの間での練習禁止

『付属規則 I(B) 5b』を適用する。

但し、ハーフターンでの練習は指定練習グリーンでのパッティング練習のみ認める。

4. プレーの中断と再開の合図について

通常のプレー中断 : 短いサイレンを繰り返して通報する。

険悪な気象状況による即時中断 : 1回の長いサイレンを鳴らして通報する。

プレーの再開 : 1回の長いサイレンを鳴らして通報する。

5. 移動

競技者は乗用カートがある場合は乗車することができる。

6. 人工の機器

距離やコースレイアウトなどを確認する目的で全ての電子機器（レーザー式距離測定器、コースナビゲーション等）を使用することができる。但し、プレーの進行に留意し、先行組との間隔を不当にあげないよう注意のこと。プレーの不当な遅延についてはペナルティを課す。

7. 予選通過枠

大会当日、会場にて掲示する。

チームスコアがタイの場合、マッチング・スコアカード方式により順位を決定する。

尚、予選通過チームで辞退チームが出た際は順次繰り上げとする。

（大会結果は開催翌営業日までに大会公式 HP に掲載予定）

[マッチング・スコアカード方式]

No. 10～18 の 9 ホールの合計スコア、No. 13～18 の 6 ホールの合計スコア、No. 16～18 の 3 ホールの合計スコアの順で決定し、なお決定しない場合は 18 番ホールのスコアで決定する。

上記により決定できない場合は、17 番、16 番の順で各ホールのスコアを比較して決定する。

競技方法

■OUT コース 9 ホール：「フォアボール・ストロークプレー」（通称ベストボール）

- ・各ホール、2人とも自身のボールでプレーし、ホールアウト
どちらか少ない方のスコアをそのホールのチームスコアとして採用
- ・チームスコアが確定した時点で、パートナーのボールはピックアップして下さい（進行上のお願い）
- ・通常、ホールに一番遠い選手からショットを行うが、チーム2名ともグリーン上（カラー含む）に球がある場合、以下例外を認める
例）A・BチームのAのバーディパットがホールに一番遠いので、本来であればAが最初に打つが、Bが距離の短いパーパットを先に打ち、その後にAがバーディパットを打つことができる

■IN コース 9 ホール：「変則オルタネート・ストロークプレー」

- ・全ホール、ティーショットは2人とも打つ
- ・2打目はどちらかのボールを選択し、選択されなかったプレーヤーが2打目を打つ
以後、交互にストロークし、ホールアウトするまでその繰り返し
例）Aのティーショットを選択した場合、2打目はBがショットし、3打目はAがショット
- ・2打目を選択し、ショットした時点でインプレーの球となる
- ・2打目以降、ホールアウトするまでボールの変更は不可
この違反の罰は2打とする（但し、1ホールあたりの罰打の上限は2打とする）
- ・暫定球を打つプレーヤーについて
例）AのショットがOBの恐れがある場合、Bが暫定球を打つ（ティーショットの場合も同様）
例）男女ペアのティーショット時、男性のショットがOBの恐れがある場合、女性が男性ティから暫定球を打つ（その場合、女性の本球ティーショット前にパートナーの暫定球を打つことになる）
女性のティーショットがOBの恐れがある場合、男性が女性ティから暫定球を打つ
- ・グリーン上でのマークならびにピックアップ、リプレースはチーム内どちらが行ってもよい
- ・打順を間違えた場合、該当ホールにてホールアウトしたスコアに2打罰とする

※競技方法に不明点があれば、スタート説明係に確認下さい。また、スタート後に処置等で不明点が発生した場合は、2球プレーしてホールアウト後に競技委員の判断を仰いで下さい

ローカルルール

1. アウトオブバウンズの境界は白杭または白線をもって標示する。
2. 修理地は青杭を立て、白線をもってその限界を標示する。
3. ウォーターハザードは黄杭または黄線、ラテラル・ウォーターハザードは赤杭または赤線をもってその限界を標示する。
4. 排水溝は動かさない障害物とする。
5. 人工の表面を持つ道路に接した排水溝は、その道路の一部とみなす。
6. 樹木の巻物施設はコースと不可分の部分とする。
7. 予備グリーン（カラーを含む）に球が止まった時、またはスタンスがかかる時はニヤレストポイントから1クラブレングス以内にドロップをしなければならない。
8. 電磁誘導カート用の2本のレールは、全幅をもってカート道路とみなす。球がこのカート道路の上にある場合、プレーヤーは規則24-2b(i)の救済を受けなければならない。
9. 特設ティーは本競技では使用しない。
10. 池方向に向かった球の入水確認ができない場合、入ったとみなされる地点から処置をしてプレーする。

出場選手 各位 (嵐山カントリークラブ)

■施設オープン時間

クラブハウス、練習場、レストランは7:00 からオープンします。

■大会指定ティーインググラウンド

男性：青ティーマーク (6, 442Y) 女性：赤ティーマーク (5, 812Y) *A グリーン使用予定

■組合せ表

大会開催日の1週間前を目処に大会公式HP <http://www.pargolf.co.jp/event/113329> に掲載します。

※ご自身で確認下さい。

■選手の変更

予選は登録選手2名のうち1名のみ変更を認めますので、大会事務局へメールでご連絡下さい。

尚、選手変更した場合、ブロック決勝以降は予選大会に出場したチームメンバーのみが出場資格を有します。

■欠場

病気や事故等のため参加を取り止める場合は、下記大会事務局までお電話下さい。

大会当日の場合は開催会場へご連絡下さい。

■練習ラウンド

指定練習日の設定はありません。希望の方はゴルフ場に電話下さい。(本大会出場の旨伝えて下さい)

尚、大会当日のヤーデージ等はコースコンディションにより変更となる場合があります。

■ブロック決勝進出チームの手続き

- ・スポーツエントリー (WEB) で申し込みの方

WEB サイトから再度エントリー手続きをし、予選大会終了後1週間以内に参加費をお支払い下さい。

- ・FAX で申し込みの方

予選大会同様の指定口座へ、予選大会終了後1週間以内に参加費をお振込み下さい。(FAX 送信は不要)

- ・期日までにお支払いが無い場合、キャンセル扱いとなりますので予めご了承下さい。

- ・諸事情により進出辞退する場合、大会事務局へ必ずお電話下さい。

- ・進出辞退チームが出た際は順次繰り上げとし、大会事務局より代表者宛て連絡をします。

■注意事項

- ・競技の条件やローカルルールに追加・変更のある時は、スタートに掲示して告示する。

- ・打放し練習場においては備付けの球を使用し、スタート前の練習は1人1箱を限度とする。

- ・スタート時刻10分前までに、必ずティーインググラウンドに待機すること。(スタート説明を行います)

- ・予選大会は表彰式を行いません。アテスト終了後解散となります。

- ・開催会場のHPなどで来場前にドレスコードを確認下さい。

- ・ギャラリーのコース内入場は禁止とします。

- ・大会公式HP内の注意事項を必ず確認下さい。

<お問合せ>

週刊パーゴルフダブルス大会事務局

電話：050-5585-2152 (平日 10:00-17:00)